



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年8月12日

上場会社名 SEMITEC株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6626 URL http://www.semitec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石塚 淳也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 豊井 義次 TEL 03 (3621) 1155
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	3,404	6.5	153	△24.2	211	13.3	109	△21.2
27年3月期第1四半期	3,194	10.0	202	199.4	186	58.2	139	100.7

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 218百万円 (111.8%) 27年3月期第1四半期 102百万円 (△65.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	38.72	38.70
27年3月期第1四半期	49.27	—

(注) 27年3月期第1四半期における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	13,123	8,037	61.0	2,831.53
27年3月期	12,868	7,903	61.2	2,784.38

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 8,018百万円 27年3月期 7,884百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,980	8.5	335	△4.9	330	△29.1	240	△37.0	85.06
通期	14,041	7.5	665	△3.4	655	△36.3	450	△42.3	159.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積り変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	2,831,900株	27年3月期	2,831,900株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	213株	27年3月期	171株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	2,831,697株	27年3月期1Q	2,826,802株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、前連結会計年度から引き続き、緩やかな回復基調でありました。このような状況下、当企業グループの業績は、OA機器関連及び医療・産業機器関連を中心に好調でありました。また為替相場も前年同四半期に比べ円安であったことにより、売上高は増加しました。しかしながら、販売費及び一般管理費の増加により、利益面では減少いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,404百万円（前年同四半期比6.5%増）、営業利益は153百万円（前年同四半期比24.2%減）、経常利益は211百万円（前年同四半期比13.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は109百万円（前年同四半期比21.2%減）となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

(日本)

産業機器関連の売上高は増加しましたが、自動車関連において、お客様の生産調整により売上高が減少した事や、研究開発費が増加した結果、売上高964百万円（前年同四半期比5.1%減）、セグメント損失0百万円（前年同四半期はセグメント利益44百万円）となりました。

(中国)

OA機器関連及び自動車・医療機器関連の売上高は、円安により増加しましたが、売上高増加に伴い、日本セグメントに対するロイヤリティ支払の増加等により、営業費用が増加した結果、売上高2,007百万円（前年同四半期比9.7%増）、セグメント利益124百万円（前年同四半期比25.6%減）となりました。

(その他アジア)

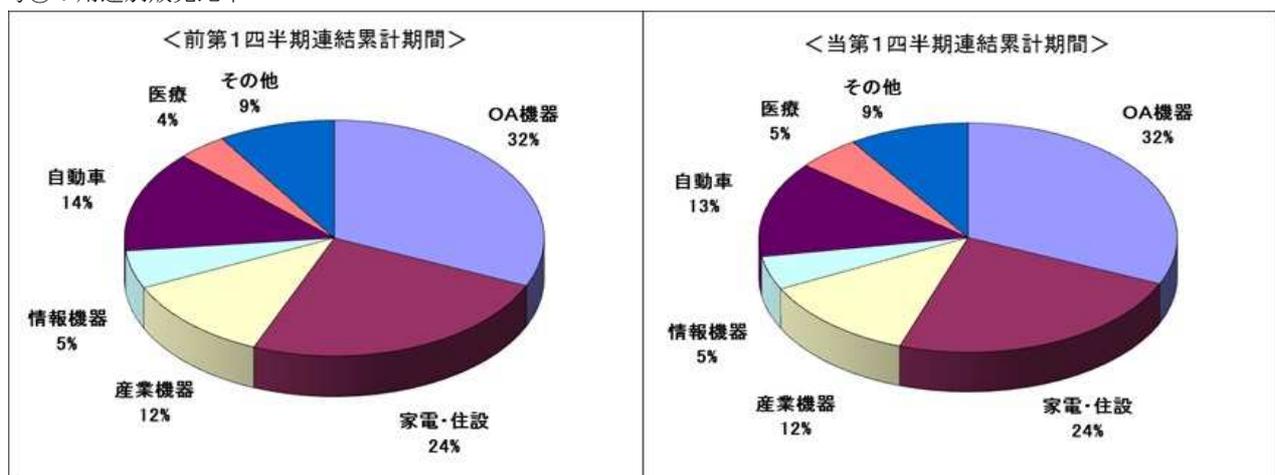
OA機器関連及び自動車関連の売上高は増加しましたが、利益面では、タイ、ベトナム子会社の稼働に伴い、営業費用が増加した結果、売上高313百万円（前年同四半期比24.8%増）、セグメント損失16百万円（前年同四半期はセグメント損失4百万円）となりました。

(北米)

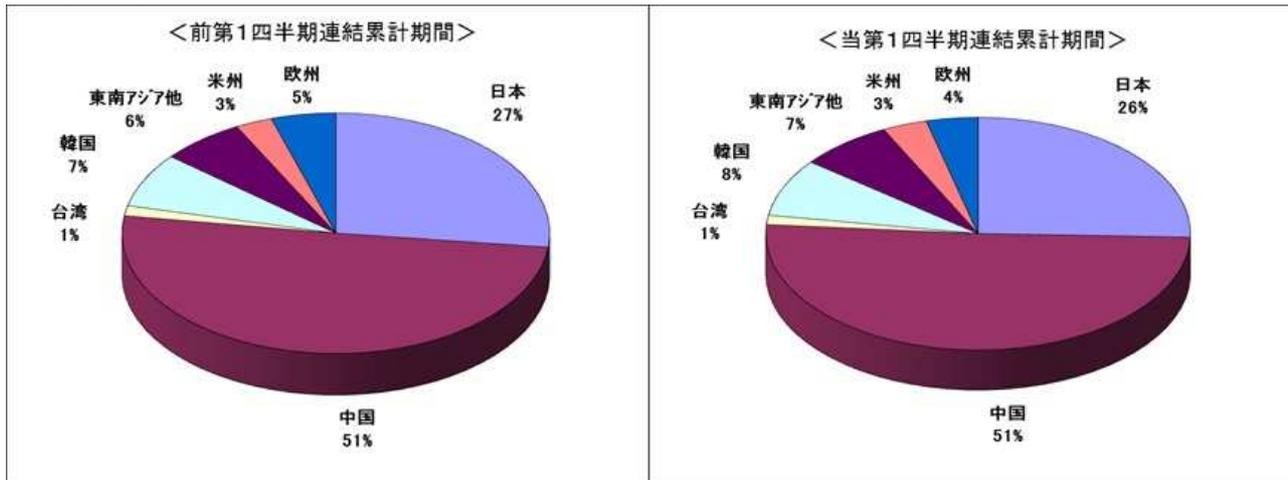
情報機器関連及び自動車関連の売上高が増加した結果、売上高119百万円（前年同四半期比23.2%増）、セグメント利益18百万円（前年同四半期比75.4%増）となりました。

上記は各拠点の所在地を地域別に集計したものであります。

参考①：用途別販売比率



参考②：地域別販売先比率



※参考②は販売先の所在地を地域別に集計したものであります。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末と比べ242百万円増加し、9,594百万円となりました。

これは、主に受取手形及び売掛金の増加によるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末と比べ13百万円増加し、3,528百万円となりました。

これは、主にその他（差入保証金等）の増加によるものあります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比べ179百万円増加し、3,741百万円となりました。

これは、主に支払手形及び買掛金の増加及びその他（預り金等）の減少によるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末と比べ57百万円減少し、1,344百万円となりました。

これは、主に長期借入金の減少と繰延税金負債の増加によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ133百万円増加し、8,037百万円となりました。

これは、主に利益剰余金の増加と為替換算調整勘定の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、売上高の増加や為替レートが想定より円安に推移しましたが、先行きの需要動向、為替相場等に不透明な面があるため、平成27年5月13日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間において、当企業グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

なお、当社の関係会社であるS. E. G. CO., LTDは、現在清算手続き中であります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,436,494	2,554,745
受取手形及び売掛金	3,005,668	3,242,941
商品及び製品	2,188,003	2,141,321
仕掛品	629,072	631,227
原材料及び貯蔵品	735,196	805,114
その他	363,888	225,009
貸倒引当金	△5,637	△5,364
流動資産合計	9,352,687	9,594,994
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,340,156	3,357,948
減価償却累計額	△2,149,424	△2,177,431
建物及び構築物（純額）	1,190,732	1,180,516
機械装置及び運搬具	5,023,039	5,106,384
減価償却累計額	△4,089,332	△4,165,176
機械装置及び運搬具（純額）	933,707	941,207
土地	629,675	629,764
建設仮勘定	194,279	188,535
その他	863,802	887,435
減価償却累計額	△640,003	△662,252
その他（純額）	223,799	225,183
有形固定資産合計	3,172,193	3,165,207
無形固定資産		
ソフトウェア	13,036	11,801
その他	68,723	69,582
無形固定資産合計	81,760	81,384
投資その他の資産		
投資有価証券	144,889	149,923
その他	128,772	144,176
貸倒引当金	△11,822	△11,892
投資その他の資産合計	261,839	282,208
固定資産合計	3,515,793	3,528,800
資産合計	12,868,481	13,123,795

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,208,927	1,414,346
短期借入金	1,191,384	1,192,409
1年内返済予定の長期借入金	297,002	292,004
リース債務	9,475	8,532
未払法人税等	109,227	108,763
その他	746,617	725,722
流動負債合計	3,562,633	3,741,779
固定負債		
長期借入金	696,185	625,693
長期末払金	159,220	159,220
リース債務	16,222	20,627
繰延税金負債	203,777	210,979
退職給付に係る負債	317,584	318,812
その他	9,710	9,631
固定負債合計	1,402,699	1,344,963
負債合計	4,965,333	5,086,742
純資産の部		
株主資本		
資本金	762,852	762,852
資本剰余金	666,852	666,852
利益剰余金	5,352,828	5,378,432
自己株式	△221	△315
株主資本合計	6,782,311	6,807,822
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,203	2,272
為替換算調整勘定	1,098,656	1,206,912
退職給付に係る調整累計額	1,439	1,022
その他の包括利益累計額合計	1,102,299	1,210,207
非支配株主持分	18,536	19,022
純資産合計	7,903,147	8,037,053
負債純資産合計	12,868,481	13,123,795

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	3,194,909	3,404,944
売上原価	2,282,644	2,426,340
売上総利益	912,264	978,603
販売費及び一般管理費		
給料	247,548	279,092
賞与	23,714	25,254
法定福利費	33,503	46,775
福利厚生費	13,721	7,977
退職給付費用	12,896	16,290
役員報酬	42,741	42,213
雑給	4,729	4,719
研究開発費	82,531	97,902
その他	248,400	305,059
販売費及び一般管理費合計	709,787	825,284
営業利益	202,476	153,318
営業外収益		
受取利息	1,016	951
受取配当金	1,027	3,405
為替差益	-	41,194
受取補償金	5,940	-
受取家賃	1,059	997
雑収入	2,954	16,373
営業外収益合計	11,997	62,922
営業外費用		
支払利息	3,846	3,407
貸倒引当金繰入額	27	-
為替差損	17,548	-
雑損失	6,313	1,125
営業外費用合計	27,736	4,532
経常利益	186,738	211,708
特別利益		
固定資産売却益	33,513	-
特別利益合計	33,513	-
特別損失		
固定資産売却損	19,071	-
特別損失合計	19,071	-
税金等調整前四半期純利益	201,181	211,708
法人税、住民税及び事業税	50,804	84,688
法人税等調整額	11,415	17,250
法人税等合計	62,219	101,939
四半期純利益	138,961	109,769
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△326	116
親会社株主に帰属する四半期純利益	139,287	109,652

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	138,961	109,769
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,539	68
為替換算調整勘定	△44,817	108,636
退職給付に係る調整額	225	△416
その他の包括利益合計	△36,051	108,288
四半期包括利益	102,909	218,057
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	103,494	217,560
非支配株主に係る四半期包括利益	△585	496

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国	その他アジア	北米	
売上高					
外部顧客への売上高	1,017,197	1,829,888	250,942	96,880	3,194,909
セグメント間の内部売上高又は振替高	205,288	690,340	529,804	20	1,425,453
計	1,222,486	2,520,229	780,746	96,901	4,620,363
セグメント利益(△損失)	44,887	166,844	△4,975	10,785	217,542

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中国…SEMITEC (HONG KONG) CO., LTD、石塚国際貿易(上海)有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、
感応貿易(深圳)有限公司、S.E.G. CO., LTD、世美特電子(威海)有限公司、泰州石塚感応電子有限公司、石塚感応電子(韶関)有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子(深圳)有限公司

その他アジア…SEMITEC KOREA CO., LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co., Ltd

北米…SEMITEC USA CORP.

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	217,542
セグメント間取引消去	△16,678
たな卸資産の調整額	473
その他	1,139
四半期連結損益計算書の営業利益	202,476

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国	その他アジア	北米	
売上高					
外部顧客への売上高	964,918	2,007,468	313,189	119,367	3,404,944
セグメント間の内部売上高又は振替高	261,340	633,560	506,557	188	1,401,647
計	1,226,259	2,641,028	819,746	119,556	4,806,591
セグメント利益(△損失)	△669	124,000	△16,083	18,917	126,165

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中国…SEMITEC (HONG KONG) CO., LTD、石塚国際貿易(上海)有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、感応貿易(深圳)有限公司、S.E.G. CO., LTD、世美特電子(威海)有限公司、泰州石塚感応電子有限公司、石塚感応電子(韶関)有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子(深圳)有限公司

その他アジア…SEMITEC KOREA CO., LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co., Ltd、SEMITEC ELECTRONICS VIETNAM CO., LTD.

北米…SEMITEC USA CORP.

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	126,165
セグメント間取引消去	15,397
たな卸資産の調整額	9,926
その他	1,828
四半期連結損益計算書の営業利益	153,318

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。